

第9回米国IoTオープンイノベーション最新動向調査

～米国のIoTオープンイノベーションと日本におけるSociety5.0に向けて～

時期：2017年5月10日（水）～5月18日（木）＜7泊9日間＞

訪問都市：ニューヨーク～ワシントンDC～サンフランシスコ

調査内容

- ①IoT社会イノベーション（公共・交通・医療・金融・製造など）の最新動向について
 - ②オープンイノベーションによる新たな価値創造について
 - ③データの利活用によるビジネスイノベーションについて
 - ④AIの利活用によるビジネスイノベーションについて
 - ⑤IoT社会における個人情報保護政策について
- など



東京大学大学院情報学環教授（2000年4月～）

- ・東京大学総合教育研究センター長（2016年4月～）・東京大学大学院情報学環セキュア情報化社会研究寄付講座リーダー（2015年4月～）・総務省「AIネットワーク社会推進会議」議長（2016年10月～）・一般社団法人スマートテレビ連携・地域防災等対応システム普及高度化機構理事長（2015年10月～）・一般社団法人放送サービス高度化推進協会（A-PAB）副理事長（2016年4月～）・グローバルコミュニケーション推進協議会会長（2014年12月～）・IoT推進フォーラム運営委員（2015年10月～）
- ・一般社団法人IoTサービス連携協議会理事長（2016年8月～）

東京大学大学院経済学研究科博士課程修了、経済学博士（東京大学）。

静岡大学助教授、東京大学助教授を経て、1999年4月より東京大学教授、東京大学大学院情報学環長・学際情報学府長（2012年4月～2015年3月）を歴任。この間、ストックホルム経済大学（Stockholm School of Economics）客員教授（1995）、参議院商工委員会客員調査員（1997）、筑波大学先端学際領域研究センター客員研究員（1995-1998）、NTTサービスインテグレーション基盤研究所リサーチ・プロフェッサー（1997-1999）、日本経団連21世紀政策研究所主幹研究員（2008-2009）、国立情報学研究所客員教授（2010-2014）、地方公共団体情報システム機構代表者会議委員（2014-）、一般社団法人次世代放送推進フォーラム（NexTV-F）理事長（2013-2016）、Member of the OECD Global Science Forum Expert Group（2014-2016）、公益財団法人セコム科学技術振興財団理事（2016-）などを兼務。

また総務省「地域IoT実装推進タスクフォース」座長（2016-）、総務省「個人番号カード・公的個人認証サービス等の利活用推進の在り方に関する懇談会」座長（2015-）、総務省「AIネットワーク化検討会議」座長（2016）、政府「高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部地方創生IT利活用推進会議」有識者（2015-）、総務省情報通信審議会委員（2011-）、総務省情報通信審議会情報通信政策部会長（2011-）、総務省事業評価外部有識者（2013-）、総務省「ICT成長戦略推進会議」構成員（2013-2014）、総務省「地方のポテンシャルを引き出すテレワークやWiFi等の活用に関する研究会」座長（2014-2015）、総務省「2020年に向けた社会全体のICT化推進の在り方に関する懇談会」構成員（2014-）、総務省「地方公共団体における番号制度の活用に関する研究会」座長（2011-2015）、法務省「戸籍制度に関する研究会」委員（2014-）、国土交通省「自動車関連情報の利活用にかかる将来ビジョン検討会」座長（2014-2015）、政府IT総合戦略本部「新戦略推進専門調査会電子行政分科会」委員（2013-）、政府IT総合戦略本部「新戦略推進専門調査会マイナンバー等分科会」委員（2014-）、内閣府「地方分権改革有識者会議雇用専門部会」委員（2013-2015）、「総合科学技術会議情報通信分野推進戦略プロジェクトチーム」委員（2006-2011）、政府「次世代電子行政サービス基盤等検討プロジェクトチーム」座長（2007-2010）、政府「IT戦略本部評価専門調査会」座長代理（2009-2010）、政府「電子政府評価委員会」座長（2006-2010）、政府情報セキュリティ政策会議「情報セキュリティ基本計画検討委員会」委員長（2008）、文部科学省「先導的情報セキュリティ人材育成推進委員会」委員（2011-2012）などを歴任。

【専攻】 社会情報学、医療情報学、応用経済学

■スケジュール

NO	日付	都市	時間	交通	内容
1	5月10日 （水）	東京（羽田） ニューヨーク（JFK）	発 午前 午前	航空機 専用車	空路、ニューヨークへ 着後、市内視察をしながらホテルへ ニューヨーク泊
2	5月11日 （木）	ニューヨーク ニューヨーク ワシントンDC	終日 夜 夜	専用車 列車	終日：行政関連機関・関連企業訪問（2～3ヶ所） ※ニューヨーク市役所（データの利活用によるサービスイノベーションについて） ※Sidewalk（IoT x サステナブル都市の実現について） ※IBM（AI・ワトソンの今後の利活用動向） など 陸路、ワシントンDCへ 着後、ホテルへ ワシントンDC泊
3	5月12日 （金）	ワシントンDC	終日	専用車	終日：政府/行政関連機関・関連企業訪問（2ヶ所～3ヶ所） ※IoTDevLabs（IoT社会イノベーションについて） ※CSIS（IoT社会におけるサイバーセキュリティ対策） ※FTC（個人情報保護政策と個人データ匿名化について） など ワシントンDC泊
4	5月13日 （土）	ワシントンDC	終日		終日：自由行動 ワシントンDC泊
5	5月14日 （日）	ワシントンDC サンフランシスコ	発 午前 午前	航空機 専用車	空路、サンフランシスコへ 着後、市内視察をしながらホテルへ サンフランシスコ泊
6	5月15日 （月）	サンフランシスコ	終日	専用車	終日：行政関連機関・関連企業訪問（4ヶ所～6ヶ所） ※サンフランシスコ大学パークレー校（データ分析と産学によるビジネスイノベーション） ※オークランド市役所（ICT利活用事例） ※スタンフォード大学（データの活用事例と産学ビジネスイノベーション） ※Cylance（AIサイバーセキュリティ） ※Facebook（AI利活用によるビジネスイノベーション） ※Cityzenith（5D IoTPlatform in San Francisco） ※NVIDIA（AI利活用によるビジネスイノベーション） など サンフランシスコ泊
7	5月16日 （火）	サンフランシスコ	終日	専用車	
8	5月17日 （水）	サンフランシスコ サンフランシスコ	午前 午後	航空機	ホテルチェックアウト後、空港へ 空路、帰国の途へ
9	5月18日 （木）	東京（成田）	着 午後		着後、解散

注：上記スケジュールは訪問先等の都合により変更となる場合もございます。予めご了承下さい。

【視察企画・受託販売】株式会社コラボレート研究所<東京都知事登録旅行業3-5145号>

募集要項

旅行名：第9回米国IoTxオープンイノベーション最新動向調査

■旅行期間：2017年5月10日（水）～5月18日（木） 7泊9日間

■旅行代金（おひとり様あたり） ￥863,000.－

※成田空港施設使用料、燃油特別付加運賃、航空保険料、現地空港税（目安額：30,000円程）が別途必要となります。

航空座席：エコノミークラス、宿泊：1名様1部屋（シングルルーム）料金を基本

■添乗員：同行

■お食事：朝食7回

■最少催行人員：10名様（募集人員15名様）

■ご旅程：日程表をご参照ください

■利用航空会社：全日空、ユナイテッド航空 など

■利用予定：5つ星クラス ニューヨーク・ヒルトンホテル、JWマリオットホテル・ワシントンDC、ニッコー・サンフランシスコホテルなど

お申し込み方法

添付の参加申込書に必要事項をご記入の上、(株)コラボレート研究所までメール（info@c-ken.jp）、FAX(03-5847-8971)または郵送にてお送り下さい。併せましてお申し込み金50,000円を下記銀行口座にお振込みください。尚残金は出発7日前までに同口座にお振り込み下さい。

お振込み銀行口座のご案内

三菱東京UFJ銀行 浅草橋支店 普通 0893026

口座名：カ) コラボレートケンキュウジョ

■お申し込み締め切り 2017年3月24日（金）

（但し満員になり次第締め切ります）

旅行条件

★この旅行は株式会社サンワールドツアーズが旅行企画・実施するものです。この募集要項に記載のない事項は、株式会社サンワールドツアーズの旅行業約款によります。詳しい旅行条件を記載した書面をお渡し致しますので、事前にご確認下さい。

★お申し込み方法と契約の成立時期：当社所定の申込書に申込金を添えてお申し込みください。申込金は旅行代金のお支払いの際差し引かせていただきます。電話、郵便、ファクシミリでお申込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。旅行契約は、当社が予約の承諾をし申込書と申込金を受領したときに成立します。

★旅行代金のお支払い：旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日より前にお申込みが間際の場合は当社が指定する期日までにお支払い下さい。

★取消料：旅行契約成立後、お客様の都合で解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日	取消し料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降同31日目にあたる日まで	旅行代金の 10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の 20%
旅行開始日の前々日～前日	旅行代金の 30%
旅行開始日当日	旅行代金の 50%
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の 100%

★旅行代金に含まれるのは次のとおりです。

※旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等運送機関の運賃。※旅行日程に含まれる送迎バス等の料金。※現地視察先アポイントアレンジ料。※視察時の通訳費用。※同行コーディネーター料※朝食7回。※旅行日程に明示した視察の料金（バス料金、ガイド料金、入場料）。※旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金（お1名様一部屋利用の宿泊を基準とします）。※手荷物の運搬料金。＊これらの費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払戻しは致しません。

★旅行代金に含まれないもの：前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

※超過手荷物料金。（スーツケースは1個3辺の和が203cm、23kgまで）※クリーニング代、電報電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金。※オプションツアー料金。※日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散地点までの交通費・宿泊費。※渡航手続関係諸費用（渡航手続料4,320円）※空港使用料、米国内TAX、航空保険料、燃油特別付加運賃※ESTA登録（実費\$14+申請代行手続料¥4,320）

★旅行条件・旅行代金の基準：この旅行条件は2017年1月20日を基準としています。

★その他：旅行代金はおひとり分を表示しています。

【視察企画・受託販売】

株式会社コラボレート研究所

東京都知事登録旅行業第3-5145号

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-8-4東商共同ビル7階

Tel: 03-5847-8970 Fax: 03-5847-8971

E-Mail: info@collaborate.co.jp

〔営業時間〕午前9:30～午後5時30分（土・日・祝祭日休業）

担当：神村 充

【旅行企画・実施】

株式会社サンワールドツアーズ

＜観光庁長官登録旅行業 第977号/JATAボンド保証会員＞

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-49-7

総合旅行業務取扱管理者 山内 信

株式会社コラボレート研究所 行

Mailto: info@collaborate.co.jp

Fax: 03-5847-8971

参加申込書

<渡航手続用データ>

年 月 日

旅行名：第9回米国IoTxオープンイノベーション最新動向調査

出発日：2017年5月10日（水）～5月18日（木）

<個人情報の取り扱いについて>

弊社では、ツアーお申込みの際に提出された申込書・旅券コピーに記載された個人情報について、今回のご旅行に必要な事項以外の利用は一切致しません。お預かりした個人情報は適切に保管すると共に、個人情報に関するお客様の権利を尊重いたします。弊社が保有するお客様ご本人の個人データの開示、その内容の訂正、追加、削除をご希望の方は弊社担当者までお申し付け下さい。

（※注）パスポートに記載の名前をローマ字でご記入下さい。

氏 名	NAME ローマ字			生年月日（西暦）	
	漢字			既婚・未婚	
				性別（男・女）	
				国籍	
現住所	郵便番号〒			電話番号	
	（フリガナ）				
	住所				
留守宅 連絡先	*現住所と違う場合のみご記入願います。				
	氏名			電話番号	
勤務先 （英文名は 特に視察研 修で参加の 方は正確に ご記入願 います）	和文会社名				
	和文部署名				
	和文役職名				
	英文会社名				
	英文部署名				
	英文役職名				
	郵便番号 〒			業種	
	（フリガナ）				
	住所				
	電話番号				
	FAX番号				
E-mail					
請求書送付先	住所	上記同様	異なる場合：		
旅券	旅券番号			発行年月日	
	申請予定日				
	コピー依頼	※パスポートの写真が掲載されているページをコピーし、FAXまたはPDFなどでお送り願います。			
旅行代金一括支払い希望	都合により、指定期日までに申込金（5万円）を入金できませんが、申込書の提出のみで契約を締結することを了承し、旅行代金の一括払いを →			☐ 希望する ☐ 希望しない	
旅行傷害保険手配	☐ 希望する ☐ 希望しない		ESTA登録のご希望 ※ESTA申請実費\$14	☐ 希望する ☐ 希望しない	
航空座席ビジネスクラス希望 *空席状況によりご対応致します。	☐ 希望する ☐ 希望しない		※無査証で入国の場合はESTAの必要がです。	※希望しない場合 ☐ 取得済み ☐ ご自身で取得予定	
航空会社マイレージ番号	スターアライアンスもしくは全日空：				
連絡事項 *今回の米国において無査証条件として①ESTA渡航認証必要となります。②旅券残存期間は帰国日まで有効なもの。入国時90日以上が望ましい。となります。					

☆ご記入後株式会社コラボレート研究所までE-mail(info@collaborate.co.jp) もしくはFAX(03-5847-8971)にてお送り下さい。

株式会社コラボレート研究所

C-研ツーリスト：神村

Tel: 03-5847-8970 Fax: 03-5847-8971